

きらり



松橋支援学校 広報誌

卒業おめでとう

梅の花がほころび、暖かな春のお
とずれを感じる季節となりました。
本校では3月2日に高等部専門学科
19人、3月11日に中学部4人、高
等部普通科10人、計33人が学舎を
巣立ちます。

校訓『じょうぶで明るく粘り強
く』のもと、3年間から12年間、
お互いの良さを認め合いながら、可
能性へ挑戦し、最後まであきらめな
い気持ちで頑張ってきました。

卒業後の進路は、進学、就職、施
設の利用等、さまざまですが、一人
一人が自信を持って、周りの人への
感謝の気持ちを忘れず、元気に活躍
してほしいと願っています。

校区の皆様には、本校児童生徒を
温かく見守って頂きますとともに、
多くの行事や教育活動に御支援・御
協力を賜り、たくさん思い出を作
ることができました。心より感謝申
し上げます。

専門学科卒業式

3月2日に高等部専門学科の卒業
式を挙行了しました。卒業生代表による
答辞では、修学旅行や運動会、園芸
や工芸の作業学習など3年間の思い
出と、保護者や先生への感謝の気持
ち、「どんなに困難があってもあきら
めずに歩いていく」という誓いを、
立派に発表しました。退場の途中
で卒業生が保護者席前に一列に並
んでお礼の言葉を述べると、会場の
涙を誘っていました。

本年度の専門学科卒業生は全員の
就労先も決まり、4月からは新社会
人として、それぞれの職場で活躍す
ることになります。



第40号
平成28年
3月発行
熊本県立
松橋支援学校
〒869-0543
宇城市松橋町
南豊崎252
TEL 0964-32-0729

全校集会（お別れ会）



2月24日の全校集会で、3月に卒業を迎える
生徒とのお別れ会を行いました。今年度卒業
生が所属する、中学部、高等部普通科、専門学
科の生徒が一人ずつ、思い出を発表をしまし
た。修学旅行や運動会、現場実習や陸上同好会
などについて、松橋支援学校での学校生活で心
に残ったことを発表しました。卒業生から在校
生に向けてのメッセージもあり、在校生は、卒
業生の言葉に耳を傾けていました。最後は、全
員で「旅立ちの日に」を合唱し、別れを惜しみ
ました。

カスミソウ贈呈

高等部重複障がい学級（2組）では、昨年11月に、熊本県花き協会、キャンペーン協賛生花店、宇城地域振興局農業普及・振興課のみなさんを本校にお招きし、「くまもと『花っていいよね。キャンペーン』出張アレンジメント教室」を開催しました。そのご縁で2月10日に、JA熊本うき花倶楽部・熊本県花き協会宇城支部より宿根カスミソウの贈呈を受け、正面玄関と高等部棟に展示させていただきました。



デジタル写真巡回展



熊本県肢体不自由児協会主催による第1回肢体不自由児デジタル写真展入賞作品の巡回展示会を、2月4日から12日まで本校で開催しました。本校高等部普通科3年生が熊本第一ライオンズクラブ賞（最高賞）を受賞し、他にも高等部普通科2年生が金賞、中学部1年生が審査委員賞を受賞しました。図書館前に展示した16点の作品に、多くの児童生徒が足を止めて見入っていました。

フライングディスク大会



2月14日に熊本県立総合運動公園で行われた「障害者フライングディスク競技九州ブロック兼第1回熊本県障害者フライングディスク大会」に高等部専門学科の6人の生徒が参加しました。標的の輪に10回投げて通過した回数を競う「アキュラシー」と、飛んだ距離を競う「ディスタンス」の2種目にそれぞれが挑戦しました。今までの練習の成果を存分に発揮した生徒もいれば、悔しさが残る結果となった生徒もあり、それぞれに次のステップへ向けて意欲が高まる大会となりました。



氷川分教室だより



2月26日に美里町にある「釈迦院御坂歩道 日本一の石段」に挑戦しました。チャレンジコースとコツコツコースに分かれて石段登りがスタートしました。チャレンジコースは3333段踏破を目指し、コツコツコースは300段から900段踏破を目指しました。チャレンジコースの生徒たちは頂上到着までの時間に個人差はありましたが、お互いに声を掛け合ったり、励まし合ったりしながら全員無事に頂上にたどり着くことができました。コツコツコースの生徒たちも目標を遥かに超え、1700段まで登ることができた生徒もいました。好天に恵まれ、生徒同士の絆が深まったすばらしい1日になりました。

